

# 興陽トピックス

令和6年3月21日発行  
発行元：岡山県立興陽  
高等学校総務課



## 令和五年度の快進撃！ 興陽高校

### 三十年目の宅配弁当

令和五年十二月十四日、家政科三年食物科学類型十九名が、藤田地区の八十歳以上の一人暮らしの方三十三名を対象に、お弁当をお届けしました。六月の宅配お菓子の経験を活かし、献立の内容だけでなく、準備や当日の調理計画まで念入りに考えて実施しました。三十年目という節目に携われることに感謝し、丁寧に携われるりました。お弁当を手にした高齢者の方の笑顔に触れ、「食」で人と人がつながることの素晴らしさを実感することができました。



### 新役員認証式

令和六年一月九日、三学期始業式後、生徒会・農業クラブ・家庭クラブの新役員認証式が行われました。



新たな役員が任命を受け、生徒会を代表して、新生徒会長の和田弓弦くんが、「興陽高校をさらに活気ある高校にしたい」と決意を語ってくれました。新役員（代表者）については次のとおりです。  
生徒会会長：M2和田弓弦くん  
同副会長：A2中河原楓さん  
A1金田柊音くん  
農ク会長：A2中村美鈴さん  
同副会長：A2日笠花実さん

### 台湾姉妹校交流

一月二十九日、本校の姉妹校である興大附属台中高級農業職業学校の生徒たちをお迎えし、交流会を行いました。コロナ禍のため久しぶりの対面交流ということで、緊張しながらお迎えをしましたが、みな笑顔になりました。

交流会では、まず歓迎の歌として、「上を向いて歩こう」を本校生徒が歌いました。次に、両校の校長先生がこれまでの歴史を振り返ったり、記念品の交換を行いました。その後、班に分かれて生徒同士で自由に交流し、最後に記念植樹の前で集合写真を撮り、お見送りをしました。

短い時間ではありましたが言葉の壁にも負けず、生徒たちは自分思いの考えを伝えました。この交流会をきっかけに学校同士の交流がさらに深まり、今年九月の台湾修学旅行が有意義なものになることを願っています。



### 第十五回全日本ゼロハンカーレース 学生部門優勝！

二月十八日、広島県府中市桜が丘多目的広場でおこなわれた「第十五回全日本ゼロハンカーレース」In府中一に農業機械科から二台出場しました。  
ドライバー二人は、興陽羅生。決勝レースでは、「興陽羅生」ドライバー和田弓弦くんが、ポールポジションからスタートし、首位を最後までキープして完全優勝しました。



### 農業課の取組紹介

農業科 瀬戸内かきからアグリ推進協議会に参加  
SDGsの観点から、本校で蛸殻（かきがら）を利用した里海米栽培を行っており、本年度より瀬戸内かきからアグリ推進協議会（JAGグループ岡山）に参加し、地域循環環境保全型事業に取り組んでいます。

### 造園デザイン科「ウィリアム・モリス 英国の風景とともにめぐるデザイン」の軌跡とこのコラボレーション企画

おかやまアートフェスティバルの「Drawing Melodies」の一環で、岡山県立美術館において新しい芸術鑑賞の場を提供する「Drawing Melodies」が実施されました。この度造園デザイン科が、ウィリアム・モリスの世界観や彼の過ごしたイギリスをイメージした庭園を県立美術館に展示しました。このように興陽高校の活動は、

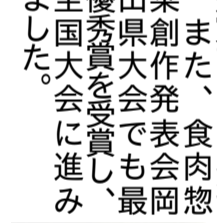
### 今年度の部活動結果報告

今年度の部活動の主な実績を報告します。  
自転車競技部は、八月に北海道で行われたインターハイに出場しました。メンバーはM3藤澤佑成くん、M3内藤悠希くん、A3井上大地くん、D2則武れいさんです。男子はスクラッチでM3内藤悠希くんが九位に入り、チームスプリントでは二十五位になりました。



### 家庭課 コンテストで好成績

コロナも落ち着き、様々なことにチャレンジすることができた一年でした。家政科・被服デザイン科それぞれの学びを活かして応募したコンテストで、結果を残すことができました。



家庭科では、「第11回」で、東京の決勝大会に進むことができた。本校生徒による「うま（うまい）ポテサラロール」は、準優勝の「農林水産大臣官房賞」を受賞することができました。また、食肉惣菜創作発表会岡山県大会でも最優秀賞を受賞し、全国大会に進みました。

た、十二月に東京で行われた全国高等学校弓道選抜大会で、男女団体・男子個人の部に出場し、M2和田弓弦くんが決勝に進出することができました。  
なぎなた部はH3の阿部沙桐さんが、十月に鹿児島県で行われた特別国民体育大会に岡山県代表として出場し、八位入賞と大健闘しました。



### 令和五年度進路結果

今春卒業した生徒の進路状況について、概要を報告します。

### 旧制服最後の卒業式

三月一日、第七十六回卒業証書授与式が挙行されました。本校としては五年ぶりの、三学年揃った卒業式です。保護者や下級生の見守る中、D3金尾彩加さんが卒業生を代表して答辞を述べました。

またこの卒業式は、平成七年四月から着用されてきた制服の最後の舞台でもありました。約三十年の興陽高校の歴史を紡いできたこの制服に対する惜別の思いや、感謝の気持ちを感ぜながら、大団円を迎えました。

